



藤 監 第 33 号  
令和 3 年 5 月 26 日

藤 枝 市 長 北 村 正 平 様  
藤 枝 市 議 会 議 長 植 田 裕 明 様

藤 枝 市 監 査 委 員 鈴 木 正 和  
藤 枝 市 監 査 委 員 多 田 晃

令和 2 年 度 財 政 援 助 団 体 等 監 査 結 果 報 告 ( 第 3 回 分 )

地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づき財政援助団体監査を実施したので、その結果を同条第 9 項の規定により次のとおり報告します。

なお、今回の監査は、監査委員鈴木正和と前監査委員油井和行氏（令和 3 年 4 月 30 日付け退任）によって実施したので、その旨申し添えます。

1 監査の種類

財政援助団体監査

2 監査の対象

藤枝市文化協会

3 監査の範囲

令和元年度及び令和2年度における財政援助に係る出納その他の事務の執行状況  
(令和2年度は12月分まで)

4 監査の主眼及び方法

監査は、財政援助に係る出納その他の事務が適正かつ効率的に行われているかに主眼を置き、令和元年度及び令和2年度に団体に交付した藤枝市文化協会事業補助金を対象に、藤枝市文化協会及び市民文化部スポーツ・文化局街道・文化課から提出された関係書類を検査するとともに、関係者から説明を求め、事業の実施状況及び補助金の執行状況について、藤枝市監査基準に基づき監査を実施した。

5 監査の期日

令和3年2月24日

6 監査の結果

(1) 団体の概要

ア 藤枝市文化協会

市内を本拠に芸術、芸能、文芸、生活及び伝統・歴史文化の発表活動を自ら行う市民団体の育成と相互の親睦を図り、潤いと調和のある心豊かな人間性の涵養に努め、併せて各種他団体等との連携を図り、市民文化の向上に寄与することを目的として活動している。協会創立は昭和30年3月で、平成21年4月に岡部町文化協会と合併し、同年10月に文化センターへ事務局を移転した。平成27年1月に創立60周年記念式典を開催している。

イ 会員の状況（令和2年4月1日現在）

会員数 1,552人（登録団体42団体、大人1,379名、小人173人）

ウ 役員及び事務局（令和2年度）

【役員】会長1名、副会長2名、事務局長1名、事務局次長2名、会計1名、常任理事12名、理事42名、監事2名、顧問3名

【事務局】事務員2名（うち1名は藤枝市民文化祭受託事業業務事務員）

エ 主な事業（団体の概要より）

市内各種文化団体の育成と相互の親睦を図り、潤いと調和のある心豊かな人間性の涵養に努め、

併せて市民文化の向上に寄与することを目的として、文化振興、加盟団体の相互連絡、活動の支援、後援、市民の文化向上に関する事業、機関誌、文化的出版物の発行等を行っている。

(2) 市からの財政援助（藤枝市文化協会事業補助金）

令和元年度、令和2年度に藤枝市補助金等交付規則、藤枝市文化協会事業補助金交付要綱に基づき交付された補助金は次のとおりである。

令和元年度 4,500,000円

令和2年度 4,500,000円

(3) 事業収支決算の状況

令和元年度及び令和2年度の収支決算及び執行状況は次表のとおりである。

ア 令和元年度 藤枝市文化協会収支決算

【収入】

(単位：円)

項目	当初予算額	決算額	摘要
1 会費	875,000	851,500	41 団体、1,454 人
2 賛助会員	105,000	105,000	20 団体・企業
3 市助成金	4,500,000	4,500,000	
4 文芸ふじえだ収入	300,000	187,496	投稿料、売上（広告料取り止め）
5 雑収入	10	10	預金利息
6 繰越金	105,685	105,685	
合計	5,885,695	5,749,691	

【支出】

(単位：円)

項目	当初予算額	決算額	摘要
1 会議費	250,000	256,363	
(1) 総会費	150,000	180,012	会場費、総会資料、はがき印刷等
(2) 諸会議費	100,000	76,351	会場費、資料印刷等
2 事業費	3,240,000	3,068,655	
(1) 会報（そめいい）刊行費	500,000	502,846	会誌「そめいい」42・43号印刷・発送費
(2) 活動推進費	2,540,000	2,422,041	
a 団体活動推進	2,150,000	2,026,283	協会祭、文芸ふじえだ、業平の里短歌大会、書き初め展、まちかど文化展、団体活動助成等
b 文化継承事業助成	300,000	325,000	児童、生徒、初心者教室開催助成
c 文化講演、芸術芸能鑑賞会費	80,000	60,000	講師謝礼
d IT広報費	10,000	10,758	インターネット維持費
(3) 会員研修費	200,000	143,768	研修補助、賀詞交歓会等

項 目	当初予算額	決算額	摘 要
3 分担金	111,000	100,324	静岡県文化協会、第二ブロック
4 交際費	51,200	45,200	静岡県文化協会第二ブロック交流
5 事務費	1,728,000	1,729,856	人件費、施設利用料、駐車料電話代等
6 役員交通費	376,000	370,000	
7 財政調整積立金	60,000	70,000	70周年に向けて
8 予備費	69,495	0	
合 計	5,885,695	5,640,398	

収入決算額 5,749,691 円

支出決算額 5,640,398 円

差引決算額 109,293 円

イ 令和2年度 藤枝市文化協会収支予算執行状況（12月末日現在）

【収入】

（単位：円）

項 目	当初予算額	執行額	摘 要
1 会費	813,000	814,250	43 団体、1,348 人
2 賛助会員	145,000	130,000	22 団体・企業
3 市助成金	4,500,000	4,500,000	
4 文芸ふじえだ収入	150,000	0	
5 雑収入	10	2,380	預金利息等
6 繰越金	109,293	109,293	
合 計	5,717,303	5,555,923	

【支出】

（単位：円）

項 目	当初予算額	執行額	摘 要
1 会議費	200,000	185,381	
(1) 総会費	150,000	148,611	会場費、総会資料・はがき印刷等
(2) 諸会議費	50,000	36,770	会場費、資料印刷等
2 事業費	3,135,000	352,041	
(1) 会報（そめいい）刊行費	500,000	84,838	会誌「そめいい」44号印刷・発送費
(2) 活動推進費	2,465,000	267,203	
a 団体活動推進	1,960,000	231,153	交流都市芸術祭、業平の里短歌大会
b 文化継承事業助成	440,000	0	
c 文化講演、芸術芸能鑑賞会費	60,000	30,330	講師謝礼（中止のため準備経費）
d IT広報費	5,000	5,720	インターネット維持費
(3) 会員研修費	170,000	0	
3 分担金	111,000	75,330	静岡県文化協会、第二ブロック
4 交際費	51,200	31,200	静岡県文化協会第二ブロック交流
5 事務費	1,746,240	1,188,843	人件費、施設利用料、駐車料電話代等

項 目	当初予算額	執行額	摘 要
6 役員交通費	376,000	0	
7 財政調整積立金	70,000	0	
8 予備費	27,863	0	
合 計	5,717,303	1,832,795	

収入済額 5,555,923 円  
 支出済額 1,832,795 円  
 差引額 3,723,128 円

#### (4) 総括

監査対象の補助金に係る出納その他の事務について監査した結果、団体の事業執行に係る事務及び経理事務において、会計規程が作成されていない、一部会議の議事録が整備されていない、収支会計科目及び仕分けが適切でない、通帳・郵券等の管理状況が適切でない、備品台帳が整備されていないなどの不備が見受けられたので、適正に処理するよう指導した。また、事務職員の休暇管理が不十分であったことから、事務の見直しを図るよう指導した。

所管課においても補助金交付事務において、必要な書類が添付されていないなどの不備が見受けられたので適正に処理するよう指導するとともに、団体に対し引き続き指導・監督するよう指導した。

藤枝市文化協会は、団体の発足時から現在に至るまで、藤枝市と協力し文化芸術の振興に大きな役割を果たしてきた。加盟団体の相互連絡、活動の支援、文化事業、機関誌の発行などの活動を通し、市内各種団体の育成と相互の親睦を図り、市民文化の向上に寄与してきたことは評価するところである。

しかし、近年は高齢化による会員の減少に対する新規会員の獲得や、インターネットを活用した広報などデジタル化への対応に課題があり、その解決に苦慮しているものと思われる。これに加え、コロナ禍による事業の中止や加盟団体の活動制限などから、文化振興活動を取り巻く環境は厳しさを増しているが、今後も引き続き加盟団体との情報共有と活動支援を行うことで、市民の文化活動の場を提供し、藤枝市の文化振興の更なる推進に寄与されるよう望むものである。